

こみゅにけーしょん

宮前区地域教育会議



号数 67号
発行日 2026(令和8年) 10月発行
宮前区地域教育会議 議長 椿 雅美
事務局 宮前区宮前平2-20-4(宮前市民館内)
電話 044-888-3911
編集者 情報部会

子ども会議「みんなでトーク!みんなでボッチャ!」～幸せって何で決まる?～

令和8年8月23日(日)、宮前市民館において、子ども会議「みんなでトーク!みんなでボッチャ!」を開催しました。今年度のトークテーマは「幸せって何で決まる? ～あなたと周りの人の幸せについて考えてみよう!～」。

開会にあたり、齋藤区長から「『幸せって何で決まる?』というテーマに正解はありません。若い世代の考えは大人にとっても刺激になります。自由に自分の考えを話してください」と子どもたちへご挨拶をいただきました。



続いて、子ども部会長の當間さんから、「ボッチャは障がいの有無にかかわらず誰もが一緒に楽しめるスポーツ。そのボッチャを楽しみつつ、社会の一員である子どもたちの声を、子どもにも大人にも聞かせてほしい」と参加者へメッセージが送られました。

子どもたちは3人1組の4チームに分かれ、チーム名を決めるところからスタート。齋藤区長と椿議長も子どもたちと一緒にプレーし、会場は大いに盛り上がりしました。

試合は1試合2エンドで行われ、高校生を擁する「元気いっぱいワホー」チームが3戦全勝で優勝。終了後の質問タイムでは、「ジャックボールに赤と青のボールがくっついている場合の得点は?」「おすすめの投げ方は?」などの質問が寄せられました。

ボッチャが終わる頃には、初対面同士でも自然と打ち解ける様子が見られました。

休憩後のトークタイムでは、小学生、中学生、高校生が混合のグループに分かれ、「幸せって何で決まる?」について意見を交わしました。それぞれに幸せを感じる場面が異なり、どう話をまとめていこうか悩む場面も見られました。しかし、子どもたち1人ひとりが考える「幸せ」についての発表を聞いた後は、子どもだけでなく大人たちも、人それぞれに幸せの形があることや人とのつながりの大切さに気づく様子もあり、互いの考えを深め合う貴重な時間となりました。



子どもたちが考える「幸せ」とは?

- ハムスターと遊んでいるとき、友達と遊んでいるときが幸せ。(小学生)
- モヤモヤしたときに家族や信頼できる人に相談すると安心する。信頼できる人がいることが幸せなのかなと思う。(小学生)
- 友だちや家族、いろんな人たちと関係を築いていたり、自分のやりたいことをやったりしているときが幸せ。(中学生)
- 話し合いでは、家族や友達、笑顔やけんかなど、人との関わりに関する話題が多く挙がった。怒られたり、けんかをしたりすることは一見不幸せに思えるが、人とのつながりがあるからこそ出来る事。人との関係の中で自分の存在が認められることこそ、幸せなのではないかと感じた。(高校生)

地域教育会議ってどんな活動? ～椿議長に聞いてみました～

Q 地域教育会議はどのような活動をしているのですか?

A 「子どもがいそいそ育つまち 大人も楽しく学べるまち」を目指し、地域・学校・家庭・行政がゆるやかにつながりながら、中学校区や行政区ごとに、子どもたちに身近なことや地域との関わりをテーマにして「子ども会議」や「教育を語るつどい」、「講演会」などを開催しています。

Q どのような方たちが参加しているのですか?

A 宮前区教育会議では、住民委員をはじめ、区役所、学校、PTA、町内会自治会、子ども会、こども文化センターやさまざまな市民活動団体などが参加し、それぞれの立場を生かしながら協力して活動しています。地域住民や地域で活動している方ならどなたでも住民委員として参加できます。

Q 椿議長が「地域教育会議」に参加して得たものは?

A 年齢や立場の異なる方々と一緒に活動する中で、さまざまな考え方や価値観に触れ、自分自身も学びを深めています。人との出会いやつながりの大切さをあらためて感じる機会もたくさんあります。これからも、ゆるやかな人とのつながりを通して、温かい地域の輪がさらに広がってほしいと思っています。



宮前区地域教育会議
議長 椿 雅美

住民委員 メンバー募集!

～私たちと一緒に活動してみませんか!～

お問い合わせ

宮前区地域教育会議(宮前市民館内)

電話 044-888-3911 Fax 044-856-1436

中学校区地域教育会議の活動紹介

宮前区地域教育会議では、8中学校区それぞれ独自の活動を展開しています。今回は、宮前平中学校区と向丘中学校区の紹介です。

宮前平中学校区

議長 金田 一恵

「ふる里さくら祭り」での売上金を能登半島地震の被災地へ

3月に宮崎台で開催された「ふる里さくら祭り」で、小・中学生が販売した「さくらポップコーン」の売上金を、6月に能登町教育委員会へ直接届けました。そのお金で、能登町全ての小・中学校に置き傘を買ってくださり、各校のホームページにもUP。ご縁が生まれた能登町と、これからつながっていけたら・・・と考えています。



地域安全マップ作り講座

7月に宮前平小学校で「地域安全マップ作り講座」を開催。小・中学生が「キケンを正しくとらえるのはどうしたらいいのか」についての講義を受けた後、フィールドワークへ。その結果を基に安全マップを完成させ、発表。キケンに気づくアンテナをGETした子どもたちは、達成感にあふれた表情を見せていました。

ふれあい音楽会

1月に宮前市民館大ホールで、保育園児や小・中学生、地域で活動するコーラスグループの皆さんが参加し、「ふれあい音楽会」を開催。美しいハーモニーがホールいっぱいに響き渡り、歌い合い・聴き合うことで、地域の親睦が深まりました。また、今年は宮前区キャラクターの「メローとコスミン」も応援に駆けつけ、盛り上げてくれました。

プログラミング体験

2月に宮前平小学校で「楽しみながら学べる」プログラミング体験を開催。小・中学生がプログラミングの基礎からコソ・応用までを熱心に楽しく学んでいました。



子ども会議～ふる里さくら祭り

1月と3月に宮前平小学校で「こども会議」を開催。小・中学生が「ふる里さくら祭りでお店をやろう!!」をテーマに活発な意見交換を行った結果、今年は綿菓子とドリンク販売に決定。

3月末の「ふる里さくら祭り」では、東北復興支援として「仙台の笹かま」の販売（名取の復興桜に寄付）を行うとともに、子ども会議で決定した「綿菓子とドリンク」を子どもたちが販売。売上金は昨年度に続き、6月に能登半島地震の被災地に寄付。10月には能登町の松波中学校と宮前平中学校とのオンライン交流会を開催予定です。

向丘中学校区

議長 藤井 雅子

向丘中学校区地域教育会議は、地域住民、PTA、町内会、OB会、学校、こども文化センターなどのメンバー62名で活動しています。

向丘ふれあい音楽祭

12月に向丘中学校体育館で「向丘ふれあい音楽祭」を開催。上作延小学校のベルリラ鼓隊、南原小学校3・4年生、平小学校3年生、長尾小学校4～6年生、向丘中学校吹奏楽部、そして向丘中学校 PTAコーラスを母体として結成された合唱団コーロプリランテが、日頃の練習の成果を発表しました。当日は600名を超える観客が来場しました。



地域子ども会議

2月に向丘中学校区の各学校に集まった子どもたちが、GIGA端末を活用して、「私たちの学校自慢 ～地域との関わり～」について発表し、意見交換を行いました。司会を務めた向丘中学校の生徒からの「どんな地域にしたいか、そのために何ができるか？」という問いかけに対し、小学生が堂々と自分の意見を発表しました。



ネットワーク会議

6月に向丘中学校で、各地域・団体の活動状況について情報交換を行うとともに、交流を深めました。

令和8年度 宮前区地域教育会議の予定

子ども会議

みんなでトーク! みんなでボッチャ!
～幸せって何で決まる? あなたと周りの人の幸せについて考えよう♪～

日時 令和8年8月23日(日) 13:30～15:30 (開催終了・・・ご参加ありがとうございました!)

会場 宮前市民館 大会議室 対象 小学5年生～18歳

交流会

今さらだけど地教って?! ～スライド鑑賞とグループトーク!～

日時 令和8年12月13日(日) 10:00～12:00

会場 宮前市民館 大会議室 対象 区内中学校区地域教育会議、宮前区地域教育会議メンバー

教育を語るつどい

ひとをキズつけない力

講師 浮岳 亮仁 氏 (泉福寺住職、民生委員児童委員、人権擁護委員)

日時 令和9年1月24日(日) 14:00～16:15

会場 宮前市民館 第4会議室

申込 宮前市民館(044-888-3911)、または、右の2次元コードからお申込みください。

